

こども・若者の意識調査

18～39 歳の方向け

◆ 調査ご協力のお願い ◆

日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

南相馬市では、こども・子育て支援、こどもの貧困対策、若者育成支援施策の方向性を定める「こども計画」を策定します。

この計画の策定にあたり、次代を担う若者の皆様に、普段の生活状況や将来に関するご意見などをお聞かせいただきたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

本調査は、令和6年4月1日時点で18歳から39歳の方に実施するもので、調査結果は、統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありませんので、安心してご回答ください。

ご多忙のこととは存じますが、こども・若者支援に取り組むための重要な調査となりますので、ご協力をお願い申し上げます。

令和6年5月

南相馬市長 門馬 和夫

■ご回答にあたってのお願い

- この調査は、封筒の宛名のご本人様にご回答ください。
- この調査は、**無記名**（住所や氏名の記入をしない）でご回答ください。
- この調査は、令和6年4月1日を基準日として、ご回答ください。
- 回答方法は次の2つのうちどちらか1つの方法で、**6月14日（金）まで**にご回答をお願いします（所要時間は10分程です）。

1 パソコン・スマートフォン等によりインターネットで回答

右の二次元コードまたは下記 URL より回答画面にアクセスし、「整理番号（数字6ケタ）」をご入力の上、画面の指示に従ってご回答ください。

URL <https://src2.webcas.net/form/pub/src1/minamikodomo3>



インターネットでの回答が便利です！

整理番号

ラベル貼付け数字6桁

※重複回答を防ぐための番号です。個人を特定する番号ではありません

2 アンケート用紙（この冊子）に直接記入し、郵送により回答

- ▶ 黒か青のボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- ▶ ご回答は、「1つに○」「あてはまるものすべてに○」などの表記に従って、該当する番号に○をつけてください。（一部、数字をご記入いただく設問もございます。）
- ▶ 「その他」に○をつけた場合は、その後の（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ▶ ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストにご投函ください。

問い合わせ連絡先

本調査への質問または不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

南相馬市役所 こども未来部 こども家庭課 こども企画係 電話：0244-24-5229 F A X：0244-24-5740

1 あなた自身のことやご家族の状況についてうかがいます

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1. 男 2. 女 3. その他

問2 あなたの年齢についてお答えください。(数字でご記入ください。)

歳

問3 お住まいの区はどちらですか。(○は1つ)

1. 小高区 2. 鹿島区 3. 原町区
4. 市外 () 市・町・村

問4 現在、あなたと同居している方をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 父 2. 母 3. きょうだい
4. 祖父母 5. 配偶者・パートナー 6. あなたの子
7. その他親族 8. その他 () 9. 同居している人はいない

問5 南相馬市にはどのくらいの期間お住まいですか。(○は1つ)

1. 1年未満 2. 1年以上～3年未満
3. 3年以上～5年未満 4. 5年以上～

問6 あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(○は1つ)

1. 中学校 2. 高等学校 3. 高専、短大、専門学校
4. 大学 5. 大学院 6. その他 ()

問7 あなたの現在の仕事をお答えください。(○は1つ)

1. 学生・生徒(予備校生などを含む) 2. パート・アルバイト
3. 派遣社員 4. 契約社員・嘱託
5. 正規の社員・職員・従業員 6. 会社などの役員
7. 自営業・自由業 8. 家族従業者・内職
9. 専業主婦・主夫 10. 家事手伝い
11. 無職(仕事を探している) 12. 無職(仕事を探していない)
13. その他 ()

【問7-1～問7-2は、問7で、「2.」～「8.」（現在、就労している）を選択した方のみ】

問7-1 あなたの現在の就労形態について、最もあてはまるものをお答えください。（〇は1つ）

1. フルタイムで残業がとても多い（月46時間以上残業）仕事
2. フルタイムで残業が多い（月25時間～45時間残業）仕事
3. フルタイムで残業がある程度ある（月10時間～24時間残業）仕事
4. フルタイムで残業はほとんどない（月9時間以下残業）仕事
5. 時間の調整・融通が利く（裁量労働、フレックスタイム、自営業、アルバイトなど）仕事で週64時間を超える仕事
6. 時間の調整・融通が利く（裁量労働、フレックスタイム、自営業、アルバイトなど）仕事で週64時間以下の仕事
7. 短時間勤務（週30時間以上40時間未満）
8. 短時間勤務（週20時間以上30時間未満）
9. 短時間勤務（週20時間未満）
10. その他（ ）

問7-2 あなたの昨年（2023年）の年収をお答えください。（〇は1つ）

- | | | |
|------------|---------------|-----------|
| 1. 1～99万円 | 2. 100万円台 | 3. 200万円台 |
| 4. 300万円台 | 5. 400万円台 | 6. 500万円台 |
| 7. 600万円台 | 8. 700万円台 | 9. 800万円台 |
| 10. 900万円台 | 11. 1,000万円以上 | 12. なし |

2 あなたの日頃の意識と生活についてうかがいます

【再びすべての方にうかがいます】

問8 あなた自身について、次のことがらはどのくらいあてはまりますか。（それぞれ〇は1つ）

| | あてはまる | はいどちら まるば、あか て | はいどちら まらば、あか ない | な あ い て は ま ら |
|-----------------------|-------|----------------------|-----------------------|---------------------------------|
| ①自分には自分らしさというものがあると思う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②今の自分が好きだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③自分は役に立たないと強く感じる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④自分の将来について明るい希望がある | 1 | 2 | 3 | 4 |

問9 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、安心できる場所など）になっていますか。

(それぞれ○は1つ)

| | そう思う | どちらかといえば、 そう思う | どちらかといえば、 そう思わない | そう思わない | あてはまるものはない、 わからない |
|---------------------------------------|------|-------------------|---------------------|--------|----------------------|
| ①自分の部屋 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②家庭（実家や親族の家を含む） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③学校（卒業した学校を含む） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④職場（過去の職場を含む） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問10 普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

| | |
|----------------|----------------|
| 1. テレビを見る | 2. ラジオを聴く |
| 3. 本を読む | 4. 新聞を読む |
| 5. ゲームをする | 6. 勉強をする |
| 7. 仕事をする | 8. 家事をする |
| 9. 育児をする | 10. 介護・看護をする |
| 11. インターネットをする | 12. あてはまるものはない |

問11 最近6か月間に、家族以外の人と会話しましたか。（○は1つ）

| | |
|----------------|----------------|
| 1. よく会話した | 2. ときどき会話した |
| 3. ほとんど会話しなかった | 4. まったく会話しなかった |

問12 次のについて、あなたはどのくらいの頻度で感じますか。(それぞれ○は1つ)

| | まったく ない | ほとん どない | 時々 ある | 常に ある |
|------------------------|------------|------------|----------|----------|
| ①「自分には人とのつきあいがいい」と感じる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②自分は取り残されていると感じる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③自分はほかの人たちから孤立していると感じる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④孤独であると感じる | 1 | 2 | 3 | 4 |

問13 次の人達は、あなたが困ったときに助けてくれると思いますか。(それぞれ○は1つ)

| | そう 思う | どち らか かとい えば、 そう 思う | どち らか かとい えば、 そう 思わ ない | そう 思わ ない |
|--|----------|------------------------------------|--|----------------|
| ①家族・親族 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②学校で出会った友人 (現在通っている学校の友人、かつての同窓生 など) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③職場・アルバイト関係の人 (現在および過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係 で知り合った人 など) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④地域の人 (近所の人、町内会などの知人、消防団などの地域活動での知人、 塾や習い事での知人、参加しているNPO法人 など) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤インターネット上における人やグループ (実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったこと はあっても基本的にはインターネット中心での付き合いの人や グループ など) | 1 | 2 | 3 | 4 |

問 1 4 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 仕事や学校で平日は毎日外出する | 2. 仕事や学校で週に3~4日外出する |
| 3. 遊び等で頻繁に外出する | 4. 人づきあいのためにときどき外出する |
| 5. 家事・育児のためにときどき外出する | 6. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみときどき外出する |
| 7. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | 8. 自室からは出るが、家からは出ない |
| 9. 自室からほとんど出ない | 10. その他 () |

【問 1 4 で、「6.」～「9.」を選択した方のみ】

問 1 5 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 3か月未満 | 2. 3か月～6か月未満 |
| 3. 6か月～1年未満 | 4. 1年～2年未満 |
| 5. 2年～3年未満 | 6. 3年～5年未満 |
| 7. 5年～7年未満 | 8. 7年～10年未満 |
| 9. 10年～15年未満 | 10. 15年～20年未満 |
| 11. 20年～25年未満 | 12. 25年～30年未満 |
| 13. 30年以上 | |

【問 1 5 で、「3.」～「13.」を選択した方のみ】

問 1 6 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 学校になじめなかったこと | 2. 小学校時代の不登校 |
| 3. 中学校時代の不登校 | 4. 高校時代の不登校 |
| 5. 大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校 | 6. 受験に失敗したこと |
| 7. 就職活動がうまくいかなかったこと | 8. 職場になじめなかったこと |
| 9. 人間関係がうまくいかなかったこと | 10. 病気 (病名:) |
| 11. 妊娠したこと | 12. 退職したこと |
| 13. 介護・看護を担うことになったこと | 14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと |
| 15. 在宅で仕事を行うようになったこと | 16. その他 () |
| 17. 特に理由はない | 18. わからない |

【再びすべての方にうかがいます】

問17 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 今までに経験があった(または、現在ある) | 2. どちらかといえば、あった(ある) |
| 3. どちらかといえば、なかった(ない) | 4. なかった(ない) |
| 5. わからない、答えられない | |

【問18～問19は、問17で、「1.」または「2.」を選択した方のみ】

問18 そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

自分自身

1. (人づき合いが苦手、精神的・身体的な病気やケガ、妊娠、何事にも否定的、勉強が苦手、悩み不安が相談できない など)

家庭・家族

2. (家族内不和や離別、家庭内孤立、親(保護者)の過度な期待・放任・厳しいしつけ・虐待・過干渉・甘やかし、親(保護者)への反発、家庭が貧しい、家庭が裕福、看護・介護(自分が担い手) など)

学校

3. (成績、授業についていけない、先生や友達との関係、校則、集団行動、いじめ、体罰やハラスメント、不登校、中退、受験、不本意な入学 など)

仕事・職場

4. (職場になじめない、上司や同僚との関係が悪い、就職、退職や解雇、仕事上でのミス、仕事の量や内容が自分の能力を超えている、仕事が自分に向いていない、いじめ・ハラスメント、働きたくない、自分の才能や特技を生かせない、本当に自分がやりたい仕事ではない など)

5. その他 ()

6. 特に理由はない

7. わからない

問19 あなたは、今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. あった | 2. どちらかといえば、あった |
| 3. どちらかといえば、なかった | 4. なかった |
| 5. わからない | 6. その他 () |

【再びすべての方にかがいます】

問20 あなたはいま、どんなことに悩んだり困ったりしていますか。(あてはまるものすべてに○)

| | |
|-------------|----------------|
| 1. 仕事 | 2. 就職 |
| 3. 家計・金銭 | 4. 学業 |
| 5. 家庭・家族 | 6. 友人や仲間との関係 |
| 7. 恋愛・結婚 | 8. 自分の外見や性格 |
| 9. 自分の将来 | 10. 性・ジェンダー |
| 11. 健康 | 12. 地域や社会 |
| 13. その他 () | 14. 悩みや困りごとはない |

問21 あなたは、悩みや心配ごとを誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

※相談したくない場合は「10. 誰にも相談しようと思わない」に○をつけてください。

| | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 家族 | 2. 友人・恋人 |
| 3. 職場の上司、先輩、同僚 | 4. 自分が通っている学校の先生 |
| 5. 医師やカウンセラー等の専門家 | 6. インターネットの相談サイト・SNSの仲間 |
| 7. 地域または近所の人 | 8. その他 () |
| 9. 相談したいが、相談相手がいない | 10. 誰にも相談しようと思わない |

問22 もしあなたが悩みごとや困りごとを誰かに相談するとしたら、どのような方法で相談したいですか。

(○は3つまで)

| | |
|---|-------------|
| 1. 対面 | 2. 電話 |
| 3. メール | 4. オンラインの面談 |
| 5. SNS (LINE、X (旧 Twitter)、Instagram 等) | 6. その他 () |

3 ヤングケアラーについてうかがいます

「ヤングケアラー」とは以下のような子どもたちのことをいいます。

以下の定義や状態像を踏まえて、「ヤングケアラー」について設問にお答えください。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

問29 あなたは「ヤングケアラー」にあてはまると思えますか。(○は1つ)

1. 現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う
2. あてはまらない
3. わからない

問30 「ヤングケアラー」と思われるこどもがいる場合、どのような仕組みや取り組みがあると相談しやすい環境づくりにつながると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること
2. 学校に相談窓口があること
3. 市役所等の行政機関に相談窓口があること
4. 学校や市役所等の行政機関以外の専門機関に相談窓口があること
5. 対面での相談が可能であること
6. 電話・メール・SNSでの相談が可能であること
7. 24時間いつでも相談が可能であること
8. 相談する際の手順や判断基準がわかりやすいこと
9. 相談がどのような支援につながるかがわかりやすいこと
10. 「ヤングケアラー」の支援に関する法律や条例があること
11. その他 ()
12. 特になし

4 あなたの結婚・子育てに対する考え方についてうかがいます

問31 あなたは結婚に対して、どんなイメージや考えを持っていますか。あなたの考えにもっとも近いものを、それぞれ1つ選んでください。(それぞれ○は1つ)

| | そう思う | まあそう思う | いえな い ど ち う と も | そ う 思 わ な い あ ま り | そ う 思 わ な い |
|---------------------|------|--------|-----------------------------------|---|----------------------------|
| ①パートナーとの絆を深めるために必要だ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②経済面・心理面で安定した生活が送れる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③結婚という形にこだわらなくても良い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④子育て等の負担が増える | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤社会的責任が重くなる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥親族との付き合いが大変だ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

5 南相馬市の施策などについてうかがいます

【再びすべての方にうかがいます】

問39 地域の中で子どもや若者の遊びや体験活動の機会の方が十分にあると感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 感じる | 2. やや感じる |
| 3. あまり感じない | 4. 感じない |

問40 あなたは南相馬市に今後も住みたいと思いますか。または、一時期市外に転出しても将来的には南相馬市に住みたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえば、そう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問41 あなたが今後も南相馬市に住み続けるために、重要なことは次のうちどれですか。上位3つを番号でお答えください。(回答欄に番号をそれぞれご記入ください)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 就職先の選択肢が豊富であること | 2. 子育て支援のサービス・施策が充実していること |
| 3. 自然環境が豊かであること | 4. 商業施設が充実していること |
| 5. 教育・スポーツ・文化施設が充実していること | 6. 楽しく遊べる場所が充実していること |
| 7. 交通機関が便利であること | 8. 家賃等の住宅にかかる費用が手頃であること |
| 9. 地域との交流が活発であること | 10. 医療体制が充実していること |
| 11. 誰もが望んだ教育や学習を受けられること | 12. その他 () |

《回答欄》



| | | |
|---------|---------|---------|
| 1 番目に重要 | 2 番目に重要 | 3 番目に重要 |
|---------|---------|---------|

問42 今の日本社会について、あなたは、どのようなことが特に問題だと思えますか。(○は3つ)

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 学歴社会であること | 2. 性差別があること |
| 3. 貧富の差が大きいこと | 4. 出生率が低下していること |
| 5. 環境汚染が進んでいること | 6. 若者の就職難であること |
| 7. ニートやフリーターが多くなっていること | 8. 学校以外でいろいろな体験をできる機会が少ないこと |
| 9. 治安が悪くなってきていること | 10. 奨学金や年金などの社会保障制度のこと |
| 11. 子育てしながら働くのが困難なこと | 12. その他 () |

